

ストップ!産廃汚染

～安定型廃止と廃棄物処理法改正を～

便利さを求めた結果もたらされた産業廃棄物。水源の山を切り崩して処分場が造成され、汚染水が…。2023 年広島地裁は住民が求めた広島県の設置許可の取り消しの判決。ところが広島県は判決を認めず控訴。現地では汚染水流出が続いています。

2025年 7月13日(日) 13:00～15:30

三原市南方コミュニティーセンター

(三原市本郷町南方 3985-1)

第1部 基調講演

産廃処分場の新たな問題

1.「経済の視点から放射性物質の処理の今後を考える」

……大島堅一さん(龍谷大学教授・原子力市民委員会座長・政府委員会や大阪府特別参与など歴任)

2.「差し迫る PFAS 問題と産廃処分場」

……末田一秀さん(環瀬戸内海会議副代表・元大阪府職員)

第2部

産廃汚染をストップさせよう

——法律の整備に向けて

● 話題提供①「香川県豊島産廃事件からの教訓」

……石井亨さん(環瀬戸内海会議共同代表・元香川県議会議員、豊島公害調停選定代表人など)

● 話題提供②「繰り返される産廃汚染・本郷処分場からの警鐘」

……住民による報告(本郷処分場差し止め訴訟原告団・三原竹原市民による産廃問題を考える会)

● 討論……講演者と参加者のみなさま

● 共同アピール

いのち・ふるさとを守るために
今、何が必要かをともに考えましょう。

裏もチェック!